

2017年フォーラムプログラム詳細

フォーラム番号	Y1	
---------	----	--

企画委員会	ガソリン機関部門委員会		
-------	-------------	--	--

テーマ名和文	2030年の乗用車用パワートレインの世界
テーマ名英文	Powertrain for Passenger Vehicles after 2030
テーマ名副題和文	熱効率45%に続くPost 45%Technologyは何か？2017
テーマ名副題英文	What Will Be the Mainstream Technology in Post Thermal Efficiency 45%?

開催日	2017/5/24	AM
会場名	パシフィコ横浜メインホール	

参加のすすめ	現在、環境・エネルギー問題を発端としたCO ² ・排気規制の強化に加え、実用上の燃費・排気への関心の高まりなど自動車会社へ求められる要求は厳しさを増している。加えて今後は自動運転を初めとするインフラ変化への対応などエンジンへの要求は更に複雑化することが予想される。これまで本フォーラムでは産・学・官の代表との論議を通じ、エンジンの最大熱効率を45%レベルまで高めることを確認してきた。今回、更なる環境変化が予想される中で、提示されてきた熱効率達成後の技術課題や方向性を明示頂く。その後のパネルディスカッションを通じて理解を深めるとともに、参加して頂いた内燃機関の若手技術者、研究者のモチベーション向上に繋がることを期待したい。
--------	--

関連分野	①熱機関
------	------

プログラム

開始時間	終了時間	役割	演題	氏名	勤務先
09:30	12:40	司会		寺地 淳	日産自動車
09:30	09:35	挨拶	開会の挨拶	津江 光洋	東京大学大学院
09:35	09:50	講演者	電動化時代を迎えたパワートレイン開発の方向性	友田 晃利	トヨタ自動車
09:50	10:05	講演者	Hondaの電動化時代に向けたエンジン技術	新里 智則	本田技術研究所
10:05	10:20	講演者	内燃機関の次の進化に向けた第一歩	平工 良三	日産自動車
10:20	10:35	講演者	まだまだ頑張る内燃機関	山本 博之	マツダ
10:35	10:50	講演者	Pushing the limits of ICE in the world of connected, autonomous and electrified	Walther Jochen	Robert Bosch GmbH
10:50	11:05	講演者	Enhanced thermal efficiency of SI engines within aggravated emission requirements	Günter Fraidl	AVL List GmbH
11:05	11:20	講演者	エンジンシステムの高効率化の可能性と到達点	大聖 泰弘	早稲田大学
11:20	11:35	講演者	基礎基盤研究開発とその発展のための公的研究資金の活用	古賀 明嗣	科学技術振興機構 (JST)
11:45	12:40	モデレータ	【パネルディスカッション】 熱効率45%に続くPost 45%Technologyは何か？	村瀬 英一	九州大学グローバルイノベーションセンター
		友田 晃利		トヨタ自動車	
		新里 智則		本田技術研究所	
		平工 良三		日産自動車	
		山本 博之		マツダ	
		Walther Jochen		Robert Bosch GmbH	
		Günter Fraidl		AVL List GmbH	
		大聖 泰弘		早稲田大学	
古賀 明嗣	科学技術振興機構 (JST)				
12:40	12:45	挨拶	閉会の挨拶	島崎 勇一	長城自動車/元ガソリン機関部門委員会委員長